



市民の皆様には、日々、新型コロナウイルスの感染防止対策にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市はこれまで、新型コロナ対策支援パッケージ第1弾・第2弾・第3弾として、感染段階に応じた市民生活の支援と地域経済の段階的な回復に取り組んでまいりました。この度の第4弾では、新型コロナワクチン接種事業など感染予防対策をはじめ、長期化する感染状況を踏まえ、市民や事業者の皆様に対する更なる支援に取り組んでまいります。

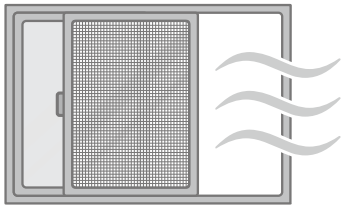
市民の皆様におかれましては、引き続きマスクの着用や手洗いの徹底など、うつらない、うつさない行動へのご協力をお願い申し上げます。

桶川市長 小野克典

学校教育支援 5,300万円

◆小中学校網戸整備事業 1,940万円

小中学校における換気対策として、全ての普通教室および体育館に網戸を設置します。



詳しくは☎教育総務課☎788-4966

◆学校図書充実事業 1,870万円

コロナ禍において学校生活が制限される中、児童生徒が本に親しむ環境を整備します。

- ・図書消毒機の設定 1,170万円
- ・図書の充実 700万円



詳しくは☎学校支援課☎788-4967

◆学校感染予防対策事業 1,440万円

学校における感染予防対策を更に充実するため、非接触検温モニター、ノータッチ式ディスペンサーなどの設置や消毒液、マスクなどの衛生用品を購入します。

【国庫補助事業】

詳しくは☎学校支援課☎788-4968



その他の対策 4,600万円

◆庁舎等公共施設感染予防対策事業 300万円

庁舎など、市内の公共施設を市民の皆さんが安心して利用できる環境を維持するため、消毒液やパーテーションの設置など、更なる感染予防対策を実施します。

詳しくは☎契約管財課☎788-4913

◆デジタル化推進事業 4,330万円

コロナ禍においても、安定した行政サービスを継続するため、業務のデジタル化を推進します。

- ・災害時の勤務体制の確立
在宅勤務（テレワーク）環境や分散勤務（サテライトオフィス）環境の充実
- ・オンライン化の推進

詳しくは☎企画調整課☎788-4904



※各事業の詳細は、決まり次第、広報誌やホームページでお知らせします。

新型コロナ対策支援パッケージ 第4弾

総事業費

9億4,500万円

新型コロナ対策支援パッケージ第4弾の主な事業を紹介します。

詳しくは、P.4

感染予防対策

5億3,400万円

詳しくは、P.5

◆新型コロナワクチン接種事業 5億3,151万3千円

コロナウイルス感染予防のため、市民の皆さんが滞りなくワクチンを接種できる体制を整えます。

【国庫補助事業】



詳しくは☎新型コロナワクチン接種推進課☎786-1855

◆PCR検査等助成事業 285万円

65歳以上の人や基礎疾患のある人が、行政検査以外でPCR検査などを受診する場合に検査費用を令和3年度も引き続き助成します。

【国庫補助事業】PCR検査▶

1人につき上限 20,000円助成

※検査費用から自己負担額5,000円を差し引いた額

抗原定量検査▶

1人につき上限 7,500円助成

※検査費用から自己負担額3,000円を差し引いた額

詳しくは☎健康増進課☎786-1855



生活支援

2億6,000万円

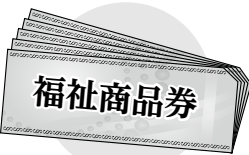
◆福祉商品券事業 7,550万円

低所得の世帯を支援するため、また、地域における消費喚起のため、商品券を配布します。

対象▶非課税世帯

1世帯につき

5,000円の商品券



詳しくは☎社会福祉課☎788-4933

◆自治会感染予防対策支援事業 780万円

自治会などの地域の活動を支援するため、補助金を交付します。

1団体につき
上限10万円補助

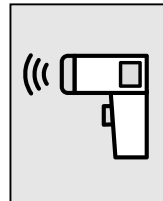
詳しくは☎

自治文化課

☎788-4920



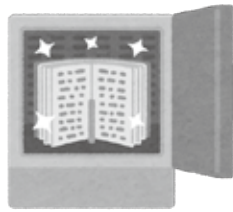
例 空気清浄機



非接触型体温計

◆図書館充実事業 2,220万円

コロナ禍において自宅で過ごす時間が増えていることから、読書環境をより一層充実するため、図書館の書籍を増やすとともに書籍消毒機を増設します。



詳しくは☎生涯学習文化財課☎782-8190

◆避難所環境整備事業 1億5,500万円

コロナ禍に対応した避難所運営のための環境を整備します。

・防災用品の確保

4,000万円

・防災倉庫の新設

1億5,100万円

詳しくは☎安心安全課☎788-4926



事業者支援

5,200万円

詳しくは、P.13

◆事業者感染予防対策支援事業 5,150万円

事業者が実施する感染予防対策を支援します。

・空気清浄機等購入費補助

1事業所につき

上限 5万円補助



詳しくは☎産業観光課☎788-4928

・改修工事費補助

1事業所につき

上限10万円補助

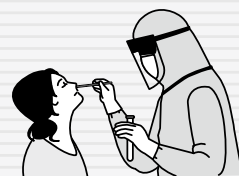


PCR検査などの費用を一部助成します

令和3年度も
引き続き実施

詳しくは☎健康増進課☎786-1855

市では、65歳以上の人または基礎疾患のある人が、行政検査以外の検査（発熱などの症状がなく、本人の希望で受けた場合）、検査費用の一部を助成します。



対象検査▶PCR検査または抗原定量検査で、保険適用外の検査

対象者▶・65歳以上の人
・基礎疾患（慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患）のある人

助成回数▶一人1回／年度

助成額▶

PCR検査→検査費用から自己負担額5,000円を差し引いた額（上限2万円）

抗原定量検査→検査費用から自己負担額3,000円を差し引いた額（上限7,500円）



例検査費用が35,000円の場合、自己負担額は、15,000円になります。（PCR検査の場合）

実施期間▶令和4年3月31日まで

申請方法▶

- ① 桶川市内の実施医療機関で受ける場合
・健康増進課へ**事前に申請**してから検査を受けてください。
・検査当日は、自己負担額を支払い、終了となります。
- ② ①以外の医療機関で受けた場合
・**検査終了後**、健康増進課へ補助金の申請をしてください。
・申請時の持ち物：健康保険証、領収書（検査した人、検査内容がわかるもの）、検査結果、通帳など（振込口座がわかるもの）、認印

市内実施医療機関一覧（PCR検査・抗原定量検査）

医療機関名・住所	電話番号	医療機関名・住所	電話番号
朝日内科歯科医院（朝日3-14-10）	774-9385	蔵田医院（寿1-3-8）	771-1446
いけだファミリークリニック桶川（坂田東2-3-1フレスポ桶川）	788-1167	栗原クリニック（鴨川2-8-4）	786-2168
桶川中央クリニック（若宮2-2-22）	786-6628	鈴木内科医院（川田谷5828-1）	787-3000
桶川西口クリニック（若宮1-4-52埼玉SSビル2階）	789-5777	豊田医院（坂田東3-26-13）	728-2377
川田谷クリニック（川田谷3560-2）	787-2531	ベニバナファミリークリニック（下日出谷954-5）	787-0002
		渡辺医院（若宮1-6-39）	787-2181

発熱したときの受診方法

まずは、かかりつけ医に電話などで相談してください。

①医療機関を相談

②受診予約

③受診

かかりつけ医での受診が難しい場合は、新型コロナウイルスとインフルエンザ両方の診療ができる「埼玉県指定診療・検査医療機関」で受診してください。



埼玉県 診療・検査医療機関

検索

ホームページが見られない場合

埼玉県受診・相談センター ☎048-762-8026
県民サポートセンター ☎0570-783-770
FAX 048-816-5801 FAX 048-830-4808

（土・日曜日、祝日も開設）
午前9時～午後5時30分

24時間年中無休

新型コロナワクチン接種が始まります

接種予約はコールセンター
（050-3612-4577）
または、
専用ウェブサイトで！



詳しくは☎新型コロナワクチン接種推進課☎786-1855

優先接種対象の65歳以上の人の新型コロナワクチン接種が、市内22医療機関で始まります。ワクチン接種券（クーポン券）は順次、配送しています。

なお、ワクチンの供給は順次充足される予定ですので、慌てず、接種計画を立てましょう。

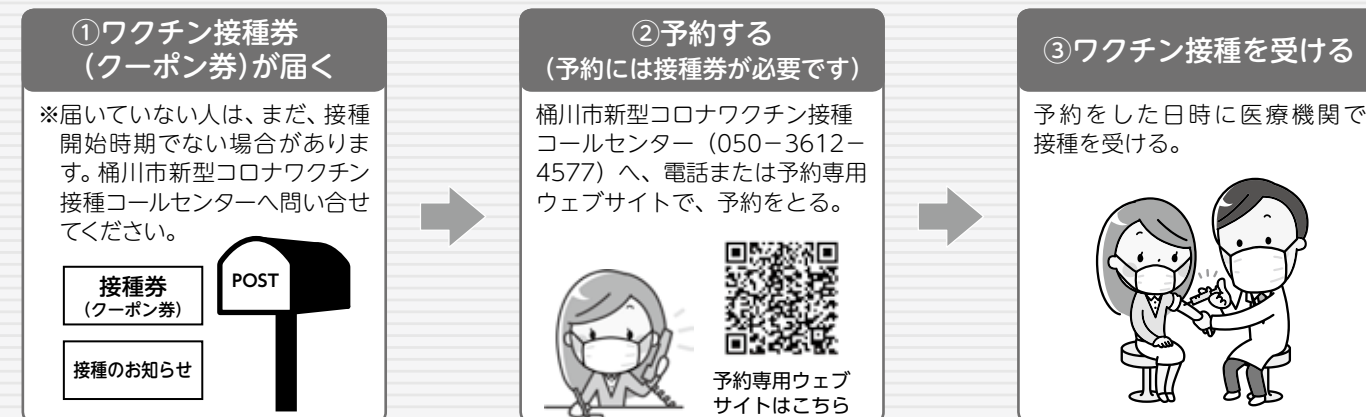
ワクチン接種は強制ではありません。不安のある人は、厚生労働省のホームページで公開されている内容を確認してください。

また、主治医のいる人は、相談してから接種するかどうか判断してください。

厚生労働省ホームページ



●接種の受け方



●新型コロナウイルスワクチン接種に関する問合せ先

ワクチン接種券、予約接種できる医療機関などに関すること

桶川市新型コロナワクチン接種コールセンター
050-3612-4577（平日の午前9時～午後5時）

【注意事項】

※必ず予約をしてから、指定された日時に来院し、接種を受けてください。
※ワクチンの供給状況により、開始時期および1日の接種人数が医療機関ごとに異なります。詳しくは、桶川市新型コロナワクチン接種コールセンターへ問い合わせてください。

医学的知見を必要とする副反応など
専門的な相談に関すること

埼玉県専門相談窓口
0570-033-226（24時間）

コロナワクチン施策の在り方
などに関すること

厚生労働省 新型コロナワクチンコールセンター
0120-761-770（午前9時～午後9時）

●市内実施医療機関一覧（新型コロナワクチン接種）※医療機関で接種予約はできません。

医療機関名	住所	医療機関名	住所
朝日内科歯科医院	朝日3-14-10	蔵田医院	寿1-3-8
いけだファミリークリニック桶川	坂田東2-3-1フレスポ桶川	栗原クリニック	鴨川2-8-4
大谷記念病院	加納2216	小島医院	東1-2-17
大野整形外科	坂田1514	埼玉県中央病院	坂田1726
おかべ耳鼻咽喉科医院	北1-22-9	鈴木内科医院	川田谷5828-1
桶川医療クリニック	若宮1-5-2パトリア桶川4階	田中胃腸医院	北1-10-13
桶川K.Nクリニック	若宮1-1-7桶川駅前メディカルビル2階	豊田医院	坂田東3-26-13
桶川中央クリニック	若宮2-2-22	なかた呼吸器科内科クリニック	倉田255-5
桶川西口クリニック	若宮1-4-52埼玉SSビル2階	ベニバナファミリークリニック	下日出谷954-5
桶川日出谷診療所	下日出谷西3-3-4	ゆげクリニック	朝日1-27-7
川田谷クリニック	川田谷3560-2	渡辺医院	若宮1-6-39

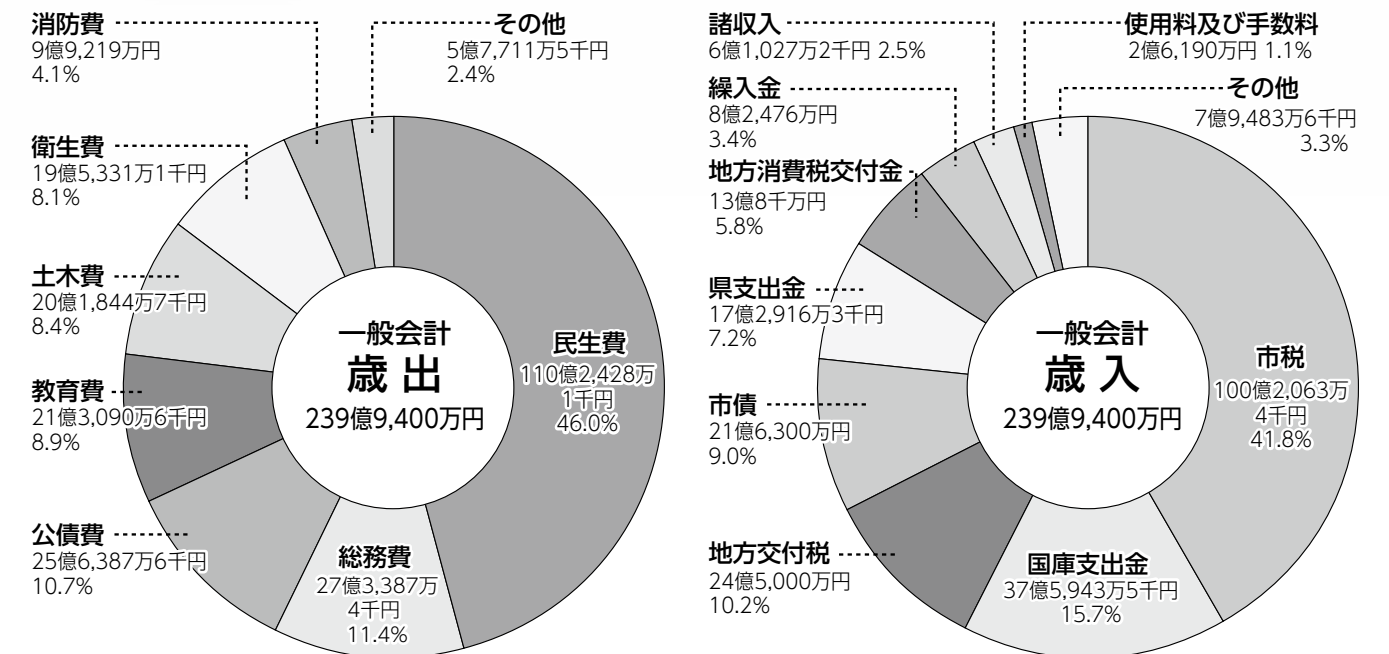
夢と希望を未来へ

— 令和3年度施政方針と予算のあらまし —

詳しくは☎財政課☎788-4905

2月22日(月)から開催された3月定例市議会で、令和3年度当初予算案が可決されました。
 予算総額は、一般会計、特別会計、公共下水道事業会計を合わせて399億361万4千円で、前年度に比べると0.8パーセントの減額となっています。

当初予算のあらまし



会計別の予算

(単位: 千円)		
会計名	予算額	前年度比
一般会計	23,994,000	△ 2.5%
特別会計	国民健康保険特別会計	7,361,000 △ 0.2%
	介護保険特別会計	5,928,000 4.6%
	後期高齢者医療特別会計	1,138,000 0.8%
公共下水道事業会計	1,482,614	3.8%
合計	39,903,614	△ 0.8%

小数点第2位を四捨五入

一般会計内訳

歳入
 歳入総額は、239億9,400万円で、前年度より2.5%減少しています。
 歳入で最も多いのは、市税(市民税、固定資産税など)で41.8%を占め、100億2,063万4千円を見込んでいます。次に多いのが国庫支出金で37億5,943万5千円となっています。以下、地方交付税、市債、県支出金、地方消費税交付金と続いています。

歳出
 歳出総額も歳入と同じ239億9,400万円です。歳出で最も多いのは、民生費の110億2,428万1千円で46.0%を占め、次に、総務費27億3,387万4千円以下、公債費、教育費、土木費、衛生費と続いています。

令和3年度 施政方針(要旨)



桶川市長
小野 克典

平成25年4月、多くの市民の皆様からの御期待と御支援を賜り、市長に就任し、平成29年には、再び市長として市政を担ってまいりました。この間、「夢と希望を未来へつなぐまちづくり」を掲げ、更に便利で安心して暮らせるまちを目指して、スピード感を持って市政運営に全力で取り組んでまいりました。

私なりに、この8年間で一定の成果を残すことができたと思っております。これもひとえに、多くの市民の皆様や議会の皆様の市政に

対する深い御理解と御協力、そして、職員の不断の努力の賜物であると痛感しているところでございます。こうした多くの皆様の御尽力に対し、改めて心より感謝申し上げます。

さて、本市の財政状況につきましては、社会保障経費や市債の償還などの義務的経費が今後も増加していく、さらには、新型コロナウイルス感染症の影響により、市税等の収入が減少していく見込みであり、過去に例のない厳しい時代を迎えております。

このような厳しい財政状況の中でも、ごみ処理施設の整備など喫緊に取り組まなければならない課題の解決や、駅東口整備、道の駅整備、企業誘致などの将来に向けたまちづくりをスピード感をもって適確に進めるとともに、少子高齢化社会に向けた子育て支援や高齢者及び障害者福祉のより一層の充実を図り、持続可能なまちづくりを進めて行かなければなりません。

令和3年度の市政運営に当たりましては、厳しい財政運営が見込まれる状況にあっても、ポストコロナ時代を見据え、新しい生活様式に合わせた施策を実施していく必要があります。

当初予算の編成に当たりましては、「桶川市第五次総合振興計画」の考え方(理念)を基本とし、ポストコロナ時代を見据え、5つの重点分野として「安心安全で利便性の高いまちづくりの推進」、「子どもが輝き、安心して子育てができるまちづくりの推進」、「高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちづくりの推進」、「にぎわいや活力に満ちあふれる元気なまちづくりの推進」そして「新たな時代に向けたまちづくりの推進」を位置付け、優先的に予算措置を講じたものでございます。

令和3年度も「桶川市第五次総合振興計画」の将来都市像である「みんなでつくり育む活気あふれる交流拠点都市おけがわ」の実現に向け、夢と希望を未来へつなぐ持続可能なまちづくりに全力で取り組んでまいり所存でございますので、より一層の御指導と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

(各分野の個々の事業の詳細につきましては、次ページ以降に掲載しておりますので御参照ください。)

今年度の主要事業をお知らせします

だれもが主役の桶川をつくる

【参画・協働】

○市制施行50周年記念事業

295万円

市制施行50周年を記念して、新型コロナウイルス感染症の影響で延期となっていた記念式典を実施します。

○男女共同参画推進事業

130万6千円

「第四次桶川市男女共同参画基本計画」を着実に推進するため、市民や関係機関との連携を図りながら、審議会などへの女性の積極的な参画の推進や男女共同参画コーナー「アソシエ」の利用促進を図ります。

○地域コミュニティ推進事業

5,158万円

地域コミュニティの推進を図るため、各種コミュニティ推進団体へ補助金を交付するなど、町会・自治会などが行うコミュニティ活動を積極的に支援します。令和3年度は、川田谷天沼地区自治会館の建設費の補助も行います。

○市民活動サポートセンター運営事業

371万1千円

市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、市民団体の活動や共同事業の拠点として、市民活動

サポートセンターを運営します。

○協働提案事業補助金

100万円

市民活動の活性化や市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、協働提案事業実施団体に補助金を交付します。

生きる力を育み
次代に繋げる桶川をつくる

【教育・文化】

○ICT支援員の配置

392万円

GIGAスクール構想の実現に向けて配布した一人一台の学習用端末を、教員や児童・生徒が活用できるよう、情報機器の取り扱いや教材作成、授業や研修の補助を行うため、ICT支援員を配置します。

○スマイル相談員の配置

335万3千円

児童の学習や人間関係の悩みに対する相談、また、子どもに関する不安を抱えた保護者に対する相談窓口となり、円滑な学校運営を行うため、令和3年度から全小学校に相談員を配置します。

○学校プール民間委託事業

404万8千円

民間事業者の施設を利用して、中

学校のプール授業を行うことにより、安定的なプール授業の実施、インストラクターの指導補助による泳力の向上および長期的なプール維持管理経費の削減を図ります。

○コミュニティ・スクール事業

89万8千円

市内全小・中学校において学校運営協議会を設置し、学校・家庭・地域が一体となって学校運営や必要な支援に関する協議を行い、「地域とともにある学校づくり」を推進します。

○埼玉県レクリエーション大会事業

73万円

新型コロナウイルス感染症の影響で延期となっていた埼玉県レクリエーション大会について、桶川市を会場に実施します。

○東京2020聖火リレー事業

1,078万7千円

東京2020聖火リレーを、7月8日(木)に旧中山道の中山道パーキング前から北上尾駅入口交差点までの区間で実施します。

共に支え合いいきいきと
暮らせる桶川をつくる

【健康・福祉】

○地域福祉活動センター大規模改修事業

2億1,000万円

地域福祉活動センターの老朽化に

○精神保健推進事業

100万9千円

弁護士、司法書士、社会福祉士および精神保健福祉士などによる総合相談会を開催し、「経済・生活問題」や「不眠など、こころの健康問題」などの複数の悩みを抱える住民に対してワンストップで適切な相談支援を行い、自殺予防を図ります。

環境にやさしく安心・安全に住み続けられる桶川をつくる

【市民生活】

○住宅用新・省エネルギー機器設置費補助金

600万円

住宅用新・省エネルギー機器の設置に対し補助することで、環境への負荷の少ないクリーンエネルギーの普及促進を図ります。

○道路照明灯LED化事業

1,200万円

道路照明灯の電気使用量の削減や二酸化炭素の削減による環境負荷の軽減などを図るため、市内全域で道路照明灯のLED化を推進します。令和3年度は試験的に路線を選定し実施します。

○災害時等情報伝達システム導入事業

117万7千円

災害発生時に共助の担い手となる自主防災組織などに対して、避難情

報や避難所開設情報などを発信し、地域住民の避難行動につなげるため、新たな情報伝達手段として、固定電話や携帯電話に一斉配信するシステムを導入します。

○ゾーン30事業

1,000万円

生活道路における歩行者や自転車の安全な通行を確保するため、埼玉県警察と連携し、一定の区域を定め(ゾーン)、最高速度30キロの交通規制や道路の区画線整備などの交通安全対策を実施します。

○未就学児安全対策事業

500万円

未就学児が集団で移動する経路などを抽出し、関係機関とともに実施した安全点検に基づいて、交差点に車止めの設置、道路の舗装修繕などの安全対策をします。

みどりと調和した
暮らしやすい桶川をつくる

【みどり・都市基盤】

○土地区画整理推進事業

2億3,471万5千円

良好な市街地の形成を図るため、土地区画整理事業を施行する組合に対して、事業の進捗が図れるよう支援します。また、併せて上日出谷南2号調整池の築造工事も行います。

○駅東口整備事業

3億2,096万2千円

駅前広場や駅東口通り線などの整備を進めながら、安全で、にぎわいのある桶川駅東口周辺地区を目指します。令和3年度は、「駅東口駅前広場」整備工事および無電柱化設計、「南小跡地周辺道路」整備のための測量、「市道11-1号線(仲仙道線交差点付近)」整備のための用地取得を進めます。

○河川浚渫推進事業

500万円

河川の流下能力を確保し、浸水被害の軽減を図るため、石川川を浚渫するための実施設計を行います。

にぎわいと活力ある桶川をつくる

【産業】

○農業センター耐震改修事業

679万8千円

昭和53年に建築された農業センターの耐震改修、バリアフリー化などの工事を行います。令和2年度からの2か年の事業で、令和3年度は改修工事に併せて、県産材の木材を活用した備品などを整備することにより、更なる利便性の向上を図ります。

○道の駅推進事業

205万2千円

地域の魅力発信・産業の振興・災害時の防災拠点となる「道の駅」を

伴い施設の大規模改修を実施し、新たな活動拠点としてリニューアルすること、更なる地域福祉の推進を図ります。令和3年度に大規模改修工事に着手し、令和4年度の開館を目指します。

○福祉タクシー等事業

900万円

在宅の重度障害者および重度障害児に対し、日常の利便性と社会参加を目的として交付しているタクシー券、燃料券について、18歳以下の人などを対象としていたタクシー券、燃料券の選択制を、全対象者に拡大します。

○地域密着型サービス施設整備支援事業

5,625万3千円

地域密着型サービスの充実を図るため、市内に新設される認知症高齢者グループホームの整備費用に対して補助金を交付します。

○小児インフルエンザ予防接種助成事業

420万円

子育て世帯の経済的負担軽減と、インフルエンザ感染による重症化や合併症の発症を予防するため、小児用インフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。令和3年度からは、対象を1〜9歳と中学3年生に拡充します。

整備するため、昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの状況や社会情勢などを見ながら、設計・工事・維持管理・運営を一括して行う事業者の選定を進めていきます。

○べに花の郷づくり事業

715万円

べに花をシンボルとした個性あるまちづくりを推進するため、べに花の咲き誇る景観づくりをはじめとする啓発事業を実施します。

計画的で将来を見据えた
桶川をつくる

【行財政運営】

○総合振興計画策定事業

1,396万9千円

まちづくりと行政運営の方向性を示し、計画的に施策を推進する必要があるため、総合的な市政運営のための指針となる次期総合振興計画を策定します。

○広報事業

2,267万6千円

市民の身近な情報源として広報紙や公式ホームページの更なる充実を図るとともに、SNSなど多様な方法を活用した情報発信に努め、開かれた市政の実現を目指します。

※各事業は主なものの概要、順不同です。

